



本社屋

○本社所在地：土別市朝日町中央4527-89

○事業概要：土木建設業、建築業、介護事業、飲食業、再生エネルギー事業、車両整備事業、土木資材リース及び販売、温泉施設運営、プロ野球チーム運営等。

○常時使用する従業員：94人（グループ全体・25年5月時点）

○現在の売上高：19.3億円（グループ全体・24年5月期）

○法人番号：6450001012456

○Web：https://itoi-good.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
菅原 大介

Make many good for you.

イトイグループは社員、ステークホルダー、そして地域に対し様々な活動を通して「いいね」を届ける企業です。また、「地方創生企業」として、誰も取り残さない社会を創る為、この地域に不足しているものを事業化して地域に貢献していきます。
長期目標は2033年までに売上100億、グループ会社15社、地域振興費5000万円です。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高100億円達成に向け、多目的室内練習場施設とその周辺一帯での体験価値の向上と域内消費の活発化、地産地消型再生エネルギーの活用による資本のグループ内還流のビジネスモデルを構築し、コングロマリットプレミアムによる売上と収益増、国内での同モデルの横展開による売上高増を目標としている。

課題

・計画を遂行する為の資本力が不足している。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

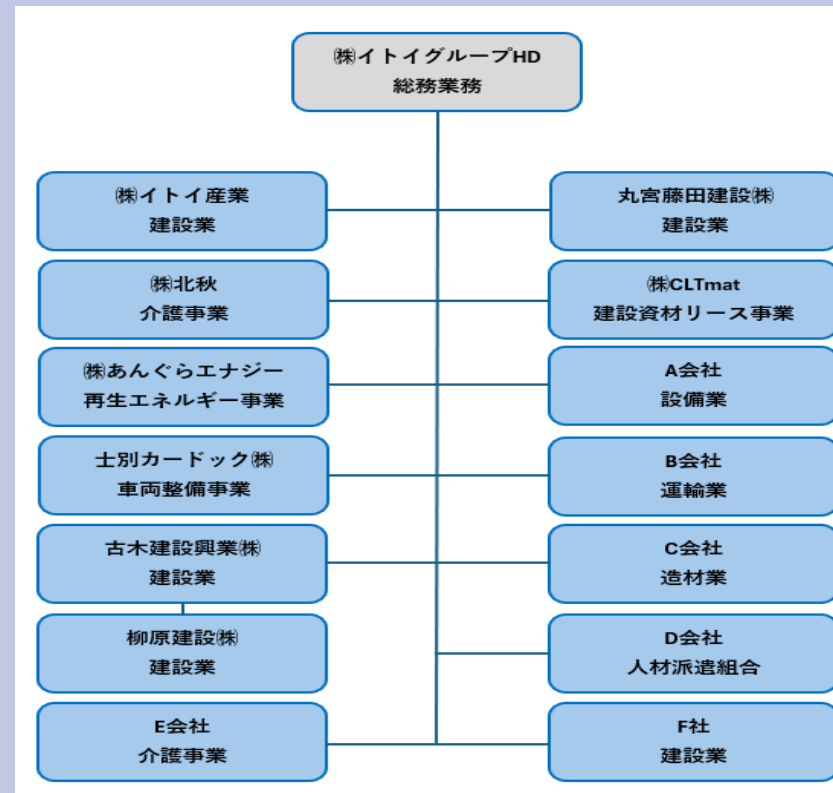
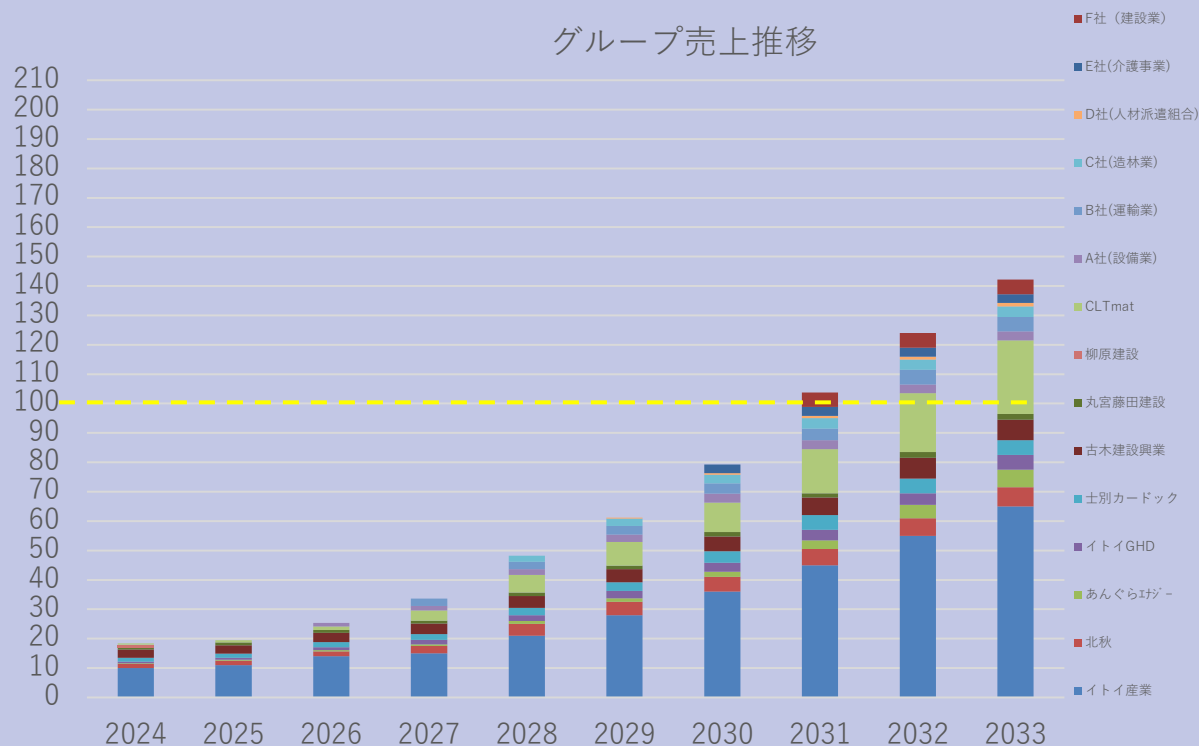
目指す成長手段

合宿者やスポーツ施設利用主体の貸館事業、コンビニ事業、土木建築事業、再エネ事業を主体として3年以内にビジネスモデルを構築。国内に例を見ないスポーツ×体験×買い物難民支援×再エネの先進モデル地域として自治体などの視察を受け入れ、モデル事業のコンサルと設計施工を随時展開していく。

実施体制

イトイGHDが計画主体となり、イトイ産業の土木建築リソースとスポーツ施設を核としたアセット展開、あんぐらエナジー等の再エネ導入やメンテナンスにおけるノウハウ、他バックオフィスをはじめとした様々な業態のサービスや商品を結び付けてモデル事業を展開していく。

自由記載（例：売上高100億円実現に向けた具体的措置）



- 土木建築事業において、従来の公共事業主体から民間商業建築事業の割合を大きくする。具体的には商業店舗や倉庫の建築及びフィールド造成事業を強化する。
- 上記建設事業とタイアップした再生エネルギー事業を展開していく。熱電併給のC H Pボイラーの導入、木質燃料の提供、設備のメンテナンスを行う。
- 物販事業は過疎地域の商圈にフィットするコンビニ事業を主体とする。
- 上記モデル事業を買い物難民支援・再生エネルギー・外部顧客の獲得等を課題及び強みと出来るエリアに横展開していく。導入計画・施工・運営・メンテナンスをフルパッケージで展開する事により、グループ各社に売上をもたらす。
- A～E社については、既存事業とのシナジーがある業態を新規開業orM&Aによりグループ化し、内製化する事で売上、利益ともに向上させる目的で計画をしている。

○法人番号:7450001007810（イトイ産業）、4450001007978（北秋）、1450001012320(あんぐらエナジー)、6450001012456(イトイGHD)、2450001007600(士別カードック)、1430001015291(古木建設興業)、1430001023757(丸宮藤田建設)、4430001017194(柳原建設)、4430001094077(CLТmat)、その他企業は今後M & A予定のため省略